

## Day 6 August 1(Mon.), 2016

本日のアッシュバートンは最高気温 9℃、最低気温 0℃。朝は車のフロントガラスが凍っているほど寒く、一日を通して薄曇りで日中もあまり気温は上がりませんが、雨に降られることもなく、たまに射し込む光が少し温もりを感じさせてくれる日でした。

楽しい週末を終え、ホストブラザー/シスターと登校してきた生徒たちは、そのままそれぞれのバディとファミリーフォームと呼ばれる SHR に参加し、授業へ。中にはアッシュバートンカレッジのスクールデイという交流事業の関係で今日だけ違うバディと行動した生徒もいますが、それも新しい出会いです。



午前中 3 時間それぞれの授業に参加した後、みんなで集まってランチを取り、午後はローズバンクという、アッシュバートンカレッジのすぐ近くにあるリタイアメントビレッジへ歩いて向かいました。到着後すぐに入居者の方々が待つ部屋に迎えられ、日本から用意してきた揃いの法被を着て、発表の時間です。校長先生のスピーチのあと、司会の生徒の進行で校歌からスタート。続いて歌った'Hello, Goodbye'は入居者の方々も知っていたようで一緒に口ずさんだり、手拍子をしたりにしてくださる方もいらっしゃいました。次に日本語で'花は咲く'を歌い、ソーラン節を踊りました。初めての本番で緊張していた生徒もいたようですが、司会、歌や踊りの紹介の生徒を始め、精一杯気持ちが伝わるようにパフォーマンスしていました。

その後、入居者の方々とお話をしたり、折り紙などの日本文化を紹介したりする時間をとりました。生徒たちが何とか英語を使いながらコミュニケーションを取り、鶴の折り方を丁寧に教えていたり、紙風船で一緒に楽しんだりしている姿は、見ていてとても心暖まるものでした。最後に'Auld Lang Syne'、日本語では'蛍の光'を、生徒は日本語、入居者の方々は英語で手を繋ぎながら一緒に歌い、交流会は終了しました。生徒にとってもこの交流は心に残ったようで、お話しした方々と握手をしてお別れしている生徒も多くいました。



明日は生徒も楽しみにしている、テカポという美しい湖へ向かいます。ニュージーランドの素晴らしい自然の中で、ここまでの緊張を少しほぐしてリラックスできる一日になることと思います。